



# 平成26年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社コシダカホールディングス

コード番号 2157 URL <http://www.koshidakaholdings.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 腰高 博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員グループ管理担当 (氏名) 土井 義人 TEL 027-280-3371

定時株主総会開催予定日 平成26年11月26日 配当支払開始予定日 平成26年11月27日

有価証券報告書提出予定日 平成26年11月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年8月期の連結業績(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

|        | 売上高    |     | 営業利益  |     | 経常利益  |     | 当期純利益 |        |
|--------|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|--------|
|        | 百万円    | %   | 百万円   | %   | 百万円   | %   | 百万円   | %      |
| 26年8月期 | 37,720 | 9.3 | 4,276 | 3.0 | 4,370 | 3.1 | 2,423 | △ 21.1 |
| 25年8月期 | 34,515 | 2.3 | 4,151 | 1.8 | 4,237 | 3.4 | 3,072 | 34.8   |

(注) 包括利益 26年8月期 2,598 百万円 (△19.1%) 25年8月期 3,212 百万円 (33.8%)

|        | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり<br>当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|--------|------------|-----------------------|------------|----------|----------|
|        | 円 銭        | 円 銭                   | %          | %        | %        |
| 26年8月期 | 127.87     | —                     | 20.9       | 16.9     | 11.3     |
| 25年8月期 | 162.09     | —                     | 33.0       | 20.8     | 12.0     |

### (2) 連結財政状態

|        | 総資産    | 純資産    | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|--------|--------|--------|----------|
|        | 百万円    | 百万円    | %      | 円 銭      |
| 26年8月期 | 25,926 | 13,195 | 48.5   | 663.39   |
| 25年8月期 | 20,648 | 11,075 | 51.5   | 561.42   |

(参考) 自己資本 26年8月期 12,574 百万円 25年8月期 10,641 百万円

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

|        | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金等価物期末残高 |
|--------|------------------|------------------|------------------|---------------|
|        | 百万円              | 百万円              | 百万円              | 百万円           |
| 26年8月期 | 4,042            | △ 6,931          | 2,198            | 5,169         |
| 25年8月期 | 4,289            | 401              | △ 3,148          | 5,860         |

## 2. 配当の状況

|                | 年間配当金  |        |        |       |       | 配当金総額(合計)<br>百万円 | 配当性向(連結)<br>% | 純資産配当率(連結)<br>% |
|----------------|--------|--------|--------|-------|-------|------------------|---------------|-----------------|
|                | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末    | 合計    |                  |               |                 |
|                | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭   | 円 銭   |                  |               |                 |
| 25年8月期         | —      | 25.00  | —      | 25.00 | 50.00 | 479              | 15.6          | 5.1             |
| 26年8月期         | —      | 25.00  | —      | 30.00 | 55.00 | 473              | 19.5          | 3.6             |
| 27年8月期<br>(予想) | —      | 15.00  | —      | 15.00 | 30.00 |                  | 21.3          |                 |

注) 1. 配当金総額には、株式給付信託(J-ESOP)導入に伴い設定した信託口(以下、「信託口」という。)に対する配当金(平成25年8月期6百万円、平成26年8月期8百万円)を含めております。

## 3. 平成27年8月期の連結業績予想(平成26年9月1日～平成27年8月31日)

(%表示は対前期増減率)

|           | 売上高    |      | 営業利益  |      | 経常利益  |      | 当期純利益 |       | 1株当たり当期<br>純利益 |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|------|-------|-------|----------------|
|           | 百万円    | %    | 百万円   | %    | 百万円   | %    | 百万円   | %     | 円 銭            |
| 第2四半期(累計) | 21,122 | 20.5 | 2,216 | 10.1 | 2,276 | 0.8  | 1,212 | △ 0.1 | 63.12          |
| 通期        | 43,685 | 15.8 | 4,946 | 15.7 | 5,066 | 15.9 | 2,668 | 10.1  | 138.95         |

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無
- ③ 会計上の見積りの変更 無
- ④ 修正再表示 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

|        |             |        |             |
|--------|-------------|--------|-------------|
| 26年8月期 | 19,200,000株 | 25年8月期 | 19,200,000株 |
| 26年8月期 | 245,198株    | 25年8月期 | 245,198株    |
| 26年8月期 | 18,954,802株 | 25年8月期 | 18,954,810株 |

(注)当社は平成26年9月1日付けで普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前期増減率)

|        | 営業収益  |      | 営業利益 |       | 経常利益 |       | 当期純利益 |       |
|--------|-------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|
|        | 百万円   | %    | 百万円  | %     | 百万円  | %     | 百万円   | %     |
| 26年8月期 | 2,132 | 17.8 | 915  | 47.1  | 998  | 44.4  | 868   | 21.6  |
| 25年8月期 | 1,810 | 31.6 | 622  | 432.0 | 691  | 426.5 | 714   | 449.8 |

|        | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり<br>当期純利益 |
|--------|------------|-----------------------|
|        | 円 銭        | 円 銭                   |
| 26年8月期 | 45.83      | —                     |
| 25年8月期 | 37.69      | —                     |

(2) 個別財政状態

|        | 総資産    | 純資産   | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|--------|-------|--------|----------|
|        | 百万円    | 百万円   | %      | 円 銭      |
| 26年8月期 | 11,468 | 3,801 | 33.1   | 200.53   |
| 25年8月期 | 6,379  | 3,398 | 53.3   | 179.27   |

(参考) 自己資本 26年8月期 3,801 百万円 25年8月期 3,398 百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信【添付資料】P. 2「1. 経営成績・財政状態に関する分析(1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 1. 経営成績・財政状態に関する分析 .....         | 1  |
| (1) 経営成績に関する分析 .....             | 1  |
| (2) 財政状態に関する分析 .....             | 4  |
| (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 ..... | 5  |
| (4) 事業等のリスク .....                | 5  |
| 2. 企業集団の状況 .....                 | 8  |
| 3. 経営方針 .....                    | 10 |
| (1) 会社の経営の基本方針 .....             | 10 |
| (2) 目標とする経営指標 .....              | 10 |
| (3) 中長期的な会社の経営戦略 .....           | 10 |
| (4) 会社の対処すべき課題 .....             | 10 |
| 4. 連結財務諸表 .....                  | 11 |
| (1) 連結貸借対照表 .....                | 11 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....     | 13 |
| 連結損益計算書 .....                    | 13 |
| 連結包括利益計算書 .....                  | 14 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 .....           | 15 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....         | 17 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....         | 19 |
| (連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項) .....   | 19 |
| (セグメント情報等) .....                 | 22 |
| (1株当たり情報) .....                  | 24 |
| (重要な後発事象) .....                  | 24 |
| 5. その他 .....                     | 24 |
| (1) 役員の異動 .....                  | 25 |

## 1. 経営成績・財政状態に関する分析

### 1. 経営成績・財政状態に関する分析

#### (1) 経営成績に関する分析

##### ① 当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、円安や世界経済の持ち直しにもかかわらず輸出の停滞が続き、国内ではアベノミクスと称される一連の緊急経済対策が功を奏するものの、消費税増税による投資と個人消費の落ち込みを回避できませんでした。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### 【カラオケ】

午前時間帯の増加と深夜時間帯の減少、1組当たり平均利用者数の減少、高齢者の増加と若者の減少など、お客様のカラオケ利用状況は変化しつつあり、同時に音楽の楽しみ方も多様化と個別化が進んでおります。

このような動向に呼応させるために、営業時間帯の見直し、新業態「ワンカラ」の出店、そして自社開発のカラオケ新システム『すきっと』を全店導入致しました。既存業態「まねきねこ」も店舗のスクラップアンドビルドとリニューアルを推し進め、質量両面での店舗網の拡充整備を行ってまいりました。

優れた個人経営店舗の特長であるきめ細やかな接客と、経営者視点でのより直向な店舗運営を実現させるために、社員個々のモチベーションを高める教育に取り組み、そして社員独立制度による独立者育成に一層力を注いでおります。

シンガポールにて11店舗を有するK-BOX社の全株式を取得し、韓国における直営店舗展開を更に推し進め、東南アジアにおける店舗展開を加速させております。

当連結会計年度末のカラオケの国内店舗数は、前連結会計年度末比28店舗増加（新規出店37店舗、閉鎖9店舗）し366店舗となりました。リニューアルは33店舗行いました。

以上の結果、カラオケセグメントの売上高は198億54百万円（前年同期比6.0%増）、セグメント利益は15億80百万円（前年同期比28.4%減）となりました。

#### 【カーブス】

一人一人が正しい運動習慣と食生活を身につけて、そしてそれを継続できるようになり、その結果病気にかからずに介護も必要とすることがなくなる、このような不安の無い生活の実現を目指して、各種サービスの革新と会員サポート、そして店舗網の充実に努めてまいりました。

店舗でのサーキットトレーニングと相乗効果の高いプロテインの会員による定期購入も順調に拡がり、会員向け物販売上の伸びも、業容の拡大に貢献しております。

当連結会計年度末の国内カーブス店舗数は前連結会計年度末比136店舗増加（増加率10.1%）し1,475店舗（内グループ直営店50店舗）に、会員数は55千人増加（増加率9.4%）し641千人となりました。

以上の結果、カーブスセグメントの売上高は160億28百万円（前年同期比15.6%増）、セグメント利益は32億82百万円（前年同期比28.4%増）となりました。

#### 【温浴】

人材育成やコスト管理面などでカラオケ事業で培ってきた様々なノウハウを活用するとともに、固定費特に水道光熱費削減に向けて抜本的改革を行い、温浴施設経営の再生に取り組んでまいりました。

以上の結果、温浴セグメントの売上高は15億38百万円（前年同期比0.1%減）、セグメント損失は2億39百万円（前年同期比78百万円損失額減少）となりました。

#### 【不動産管理】

不動産管理セグメントの売上高は2億99百万円（前年同期比23.2%減）、セグメント利益は1億30百万円（前年同期比45.1%減）となりました。

以上により、当社グループ（当社及び連結子会社）の当連結会計年度の売上高は377億20百万円（前連結会計年度比9.3%増）、営業利益42億76百万円（同3.0%増）、経常利益43億70百万円（同3.1%増）、当期純利益は24億23百万円（同21.1%減）となりました。

② 次期の見通し

今後のわが国経済は、消費税増税の影響で落ち込んだ景気の回復にはまだ時間を要するものの、堅調な企業業績と人不足により生じた雇用環境の改善は個人所得環境を下支えするものと思われ、個人消費は緩やかな回復軌道を維持できるものと期待されております。

このような中で、増加する高年齢層の潜在需要の掘り起こしなど、各標的顧客層に対する新しいサービスの開発普及と新業態の展開を進め、健康志向の高まりに呼応するサービス拡充を図ることにより、成長の可能性が見出せるものと考えております。

各セグメント別の次期の見通しは、以下のとおりであります。

【カラオケ】

当連結会計年度に引続き、「カラオケ本舗まねきねこ」そして「ワンカラ」共々積極的に店舗網を増強していくとともに、「すきっと会員」とワンカラの「シンガーズクラブ会員」の拡大を図ることにより顧客の固定客化も進めてまいります。

自社開発の「すきっと」に搭載する各種アプリを飛躍的に増加させていくことにより、カラオケルームにおける楽しみ方の幅を広げ、一層の集客の拡大に努めてまいります。

これらの施策により、カラオケセグメントの売上高は247億60百万円（当連結会計年度比24.6%増）を見込んでおります。

【カーブス】

進みゆく高齢化社会において、未病率の改善や健康寿命の延伸に少しでも貢献できればと、事業の拡大に努めてまいりました。1,500店舗650千人会員が目前ですが、まだまだ目指すところには程遠い現状であると認識致しております。より顧客視点に立った通いやすい店舗網の構築と会員獲得手法の飛躍的な革新を目指して、本部と加盟店が一体となって各種施策の開発と推進に努めてまいります。

これらの施策により、カーブスセグメントの売上高は169億75百万円（当連結会計年度比5.9%増）を見込んでおります。

【温浴】

カラオケ事業で培った店舗営業力（接客サービス力）の発揮と、更なる省エネ化の実現により、一層の収益性の改善と業容の拡大に努めてまいります。

これらの施策により、温浴セグメントの売上高は16億30百万円（当連結会計年度比6.0%増）を見込んでおります。

【不動産管理】

不動産管理セグメントの売上高は3億19百万円（当連結会計年度比6.8%増）を見込んでおります。

以上により、平成27年8月期通期の連結業績につきましては、売上高436億85百万円（当連結会計年度比15.8%増）、営業利益49億46百万円（同15.7%増）、経常利益50億66百万円（同15.9%増）、当期純利益26億68百万円（同10.1%増）を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債、及び純資産の状況

当連結会計年度末における財政状態は次のとおりであります。

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ52億78百万円増加し（前連結会計年度末比25.6%増）259億26百万円となりました。

（流動資産）

流動資産は2億69百万円増加し98億13百万円（同比2.8%増）となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が4億47百万円及び商品が2億12百万円増加した一方で、現金及び預金が6億84百万円減少したことなどによるものです。

（固定資産）

有形固定資産は33億73百万円増加し101億56百万円（同比49.7%増）となりました。これは主に、建物及び構築物が25億75百万円及び土地が5億40百万円増加したことなどによるものです。

無形固定資産は9百万円増加し11億85百万円（同比0.8%増）となりました。これは主に、ソフトウェアが8億75百万円増加した一方で、ソフトウェア仮勘定が7億88百万円及びのれんが76百万円減少したことなどによるものです。

投資その他の資産は16億25百万円増加し47億70百万円（同比51.7%増）となりました。これは主に、関係会社株式が17億20百万円増加したことなどによるものです。

固定資産の総額は50億08百万円増加し161億12百万円（同比45.1%増）となりました。

（流動負債）

流動負債は11億22百万円増加し83億78百万円（同比15.5%増）となりました。これは主に、1年以内返済予定の長期借入金が7億88百万円、支払手形及び買掛金が2億50百万円及び預り金が1億24百万円増加したことなどによるものです。

（固定負債）

固定負債は20億36百万円増加し43億52百万円（同比87.9%増）となりました。これは主に、長期借入金が19億2百万円増加したことなどによるものです。

負債の総額は31億58百万円増加し127億31百万円（同比33.0%増）となりました。

（純資産）

純資産は21億19百万円増加し131億95百万円（同比19.1%増）となりました。これは主に、利益剰余金が19億50百万円増加したことなどによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末と比較して6億90百万円の減少となり、51億69百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における営業活動の結果、40億42百万円の資金増加となりました。前連結会計年度は42億89百万円の資金増加であり、2億47百万円増加額が減っております。これは主に、税金等調整前当期純利益が11億97百万円減った一方で有形固定資産売却益が15億18百万円減ったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における投資活動の結果、69億31百万円の資金減少となりました。前連結会計年度は4億1百万円の資金増加であり、73億33百万円減少額が増えております。これは主に、有形固定資産の売却による収入が37億53百万円減った一方で有形固定資産の取得による支出が32億15百万円増えたことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における財務活動の結果、21億98百万円の資金増加となりました。前連結会計年度は31億48百万円の資金減少であり、53億47百万円増加額が増えております。これは主に、長期借入れによる収入が24億円増えた一方で社債の償還による支出が20億40百万円及び長期借入金の返済による支出が9億61百万円減ったことなどによるものであります。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しております。利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

当期の配当ですが、期初計画通り1株当たり中間配当25.0円（株式分割後換算12.5円）を実施致しました。期末配当につきましては、平成26年7月10日付の修正予想通り1株当たり30.0円（株式分割後換算15.0円）を実施することとし、年度合計55.0円（株式分割後換算27.5円）とさせていただきます予定であります。

次期の配当につきましても、上記の配当基本方針に基づき、1株当たり中間配当15.0円に期末配当15.0円を加え、合計30.0円とさせていただきます予定であります。

また、内部留保資金につきましては、今後の事業展開に必要な設備投資等の事業拡大を中心とした資金需要に備えることと致します。

（注）平成26年9月1日をもって1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。

(4) 事業等のリスク

当社グループの経営成績、財政状態及び株価等に影響を及ぼす可能性のあるリスク並びに変動要因は、以下のようなものがあります。当社グループでは、これらリスクの存在を認識した上で、当該リスクの発生に伴う影響を極力回避するための努力を継続してまいります。

① 基幹事業の経営環境に係わるもの

イ. カラオケ事業について

より魅力的な娯楽サービスに取って代わられる、あるいは業界内で社会問題が起こるなどにより、結果としてカラオケ離れが進む場合には、カラオケ事業の業績に影響を及ぼす可能性があります。

カラオケボックスを利用する楽しみを多様化させ、より魅力的にするために、カラオケ新システム『すきっと』を開発し導入を進め、新業態「ワンカラ」を展開するなど、投資を進めておりますが、これらが当社の意図通りにはお客様に受け容れられない場合には、カラオケ事業の業績に影響を及ぼす可能性があります。

ロ. カーブス事業について

フランチャイズ加盟事業者に対して経営指導、事業運営上必要なシステムの導入及びノウハウ、機材、商品、印刷物等の提供、販売を行っておりますが、これらの実現のために、加盟事業者による協力や資金負担等が必要で、予め理解を得ておく必要があります。従って、加盟事業者とのトラブルの発生、カーブスチェーンからの離脱、加盟店から本部への訴訟の発生などの場合、カーブス事業の業績に影響を及ぼす可能性があります。

ますます強くなる消費者保護の流れを反映し、行政やマスコミあるいは消費者団体などによる企業批判、更には様々な風評による被害を受けてしまうリスクは大きくなりつつあります。カーブス事業は会員制の事業であり、そのようなリスクを顕在化させてしまう事象が発生した場合、会員数の維持増強に少なからず支障が生じ、カーブス事業の業績に影響を及ぼす可能性があります。

ハ. 人材の確保・育成について

当社グループは、多店舗展開を行う接客サービス業であり、お客様にご満足のいただける接客と固定客の確保を継続実現させていくためには、人材の確保と育成が常に課題であり、計画的に募集・採用活動を行い人材の確保を行うとともに、事業毎に教育制度を設けて人材の育成に努めております。

しかしながら、採用がますます難しくなる場合あるいは退職者が増加する場合には、店舗の管理を行う店長及びマネージャーにふさわしい優秀な人材を十分に確保できなくなるおそれがあり、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

ニ. 新規事業について

当社グループは、総合余暇サービス提供企業としての地位を確立し、グループ全体の収益力を強化することによって企業価値をさらに向上させるため、今後も既存業種新業態という基本的な考え方の下、新規事業の開拓に取り組んでいく方針であります。しかしながら新規事業においては不確定要素も多いことから、収益化に至るまで当初計画以上の時間を要する可能性もあり、さらには事業展開が計画通りに進まなかった場合には、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

ホ. M&A及び組織形態の変更等について

当社グループは、新規事業の展開の過程において他社からの事業の譲り受け、他社との提携、もしくは他社への出資やM&A等を行う、あるいは子会社・関連会社の設立等により組織形態の変更を行う可能性があります。しかしながら、全ての経営施策が計画通りの成果をあげる保証はなく、市場環境等の急激な変動による想定外の損失の発生や、あるいは取得した事業もしくは子会社等の業績不振等により当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

② 財政状態及び経営成績に係るもの

イ. 敷金・保証金の回収について

当社グループは、賃借による出店を基本としており、店舗の賃借に際しては家主へ敷金・保証金を差し入れております。

当社グループは、賃貸借契約の締結に際しては、物件所有者の信用状況を確認する等、回収可能性について十分検討のうえ決定しております。しかしながら、物件所有者の財政状況が悪化した場合には、敷金・保証金の回収が困難となる可能性があります、当社グループの業績及び財政状態に影響を及ぼす可能性があります。

ロ. 減損会計の影響について

当社グループが所有する固定資産につきまして、今後も営業活動から生じる損益が継続的にマイナスとなる店舗が発生する等の減損が認識された場合、あるいはそれ以外の理由により店舗を閉鎖することとなった場合等、減損損失の計上により当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

③ 法的規制について

イ. 飲酒運転について

当社グループの運営する事業の中には、お客様に酒類を提供している店舗があります。飲酒運転及びその補助に対する社会的批判の高まりと、交通警察による取締り強化が進むなか、当社グループではお客様に対して、飲酒後車の運転を行わないように、運転代行業者の紹介等を含め、店員による声かけ及び室内掲示物によるご案内を通じ、十分注意喚起を行っております。

しかしながら、お客様が当社グループの店舗での飲酒後に、車を運転し交通事故を起こされたことにより、当社グループならびに従業員が飲酒運転の補助に関する罪に問われた場合には、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

ロ. 未成年者による飲酒・喫煙について

当社グループの多くの店舗には、未成年のお客様も数多く来店します。店内掲示物により未成年者が飲酒をしないように呼びかけるとともに、入室時に年齢確認を着実にを行うことにより、未成年者による飲酒・喫煙を回避するための注意喚起と努力を行っております。

しかしながら、未成年者が当社グループの店舗で飲酒・喫煙をしたことにより、当社グループが法令違反等による罪に問われるあるいは店舗の営業が制限された場合には、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

ハ. 消防法、建築基準法等について

当社グループが運営する店舗は消防法、建築基準法及び都市計画法による規制を受けており、不慮の火災等によりお客様に被害が及ばぬように、防火対策についてはマニュアルを整備し社員教育を施し、年に2回の消防訓練を行い、法令遵守に努めております。消防法、建築基準法及び都市計画法上の問題を生じぬように、法律改正への対応及び行政上の指導については、全ての事項について必要な改善及び届出を済ませており、その後も継続しております。

しかしながら、不測の事態によって、当社店舗において火災による死傷事故が発生した場合には、当社グループの信用低下や損害賠償請求等により、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

ニ. 「食品衛生法」について

当社グループの運営する事業には、「食品衛生法」の規制を受けているものがあります。飲食提供に際して食品衛生管理者を置き、厚生労働省の定めるところにより、都道府県知事の許可を得なければなりません。食中毒の発生や、腐敗物の提供等、食品衛生法の違反行為を行った場合、所轄の保健所は、違反を行った店舗に対して営業の取り消し、または営業の全部もしくは一部について期間を定めて営業停止を命じることがあります。当社グループでは、マニュアル等の整備及び社員に対する教育指導により、衛生管理には十分注意をはらっております。

しかしながら、当社グループの運営する店舗で万一食中毒が発生し、企業イメージの低下による客離れが発生した場合には、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

ホ. 「青少年の健全な育成に関する条例」等について

当社グループの運営する事業には、「青少年の健全な育成に関する条例」等の規制を受けているものがあります。同条例は、ほぼ全国の都道府県で制定されており、入場者の年齢による入店時間制限、コンテンツの健全性に関する規制等により青少年の健全な育成を図ることを目的として制定されております。

当社グループは、法令遵守の観点から、各都道府県の条例に則り店舗への指導・運営を行っておりますが、条例の改正等により新たな規制が強化された場合には、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

ヘ. 個人情報保護法について

当社グループの運営する事業には、会員制度を採用している事業があるため、お客様の個人情報を取得しており、「個人情報の保護に関する法律」を遵守する必要があります。そのためガイドラインに従い、社内教育や顧客情報の保管管理等を徹底し、個人情報の流失防止を図っております。

しかしながら、不測の事態によって、個人情報の外部流出が発生した場合には、当社グループの信用低下や損害賠償請求等により、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

## 2. 企業集団の状況

当社グループ(当社及び当社の関連会社)は、当社(株式会社コシダカホールディングス)、連結子会社8社、非連結子会社12社(株式会社コシダカ、株式会社コシダカIPマネジメント、株式会社コシダカファシリティーズ、株式会社カーブスホールディングス、株式会社カーブスジャパン、株式会社北海道コシダカ、株式会社シュクラン、株式会社韓国コシダカ、KOSHIDAKA INTERNATIONAL PTE. LTD.、KOSHIDAKA MANAGEMENT SINGAPORE PTE. LTD.、K-BOX ENTERTAINMENT GROUP PTE. LTD. 他9社)により構成されており、カラオケ事業、カーブス事業及び温浴事業を主たる業務としております。

### <カラオケ事業>

国内の直営のカラオケボックス店の経営及び店舗展開を、株式会社コシダカで行っております。知的財産管理並びにワンカラなどの新たなサービスやなどの新業態に必要な各種開発を、株式会社コシダカIPマネジメントで行っております。

株式会社韓国コシダカは、韓国内でのカラオケ店の運営及びカラオケ周辺機器の製造販売を行っております。

また、シンガポールにおいてカラオケチェーン店を運営するK BOX ENTERTAINMENT GROUP PTE. LTD. の株式を取得し、カラオケ事業の展開を進めております。

### <カーブス事業>

株式会社カーブスジャパンは、カーブス事業のフランチャイズ本部事業を運営しており、また本部直営店舗5店舗を営んでおります。

株式会社北海道コシダカ及び株式会社シュクランはグループ直営店舗の運営を行っており、国内で店舗展開を推進しております。

株式会社カーブスホールディングスは上記3社の持株会社であり、各社に対する経営管理機能を有しております。

なお、平成26年9月1日付で、株式会社北海道コシダカは、株式会社シュクランを吸収合併し、株式会社ハイ・スタンダードに社名変更いたしました。

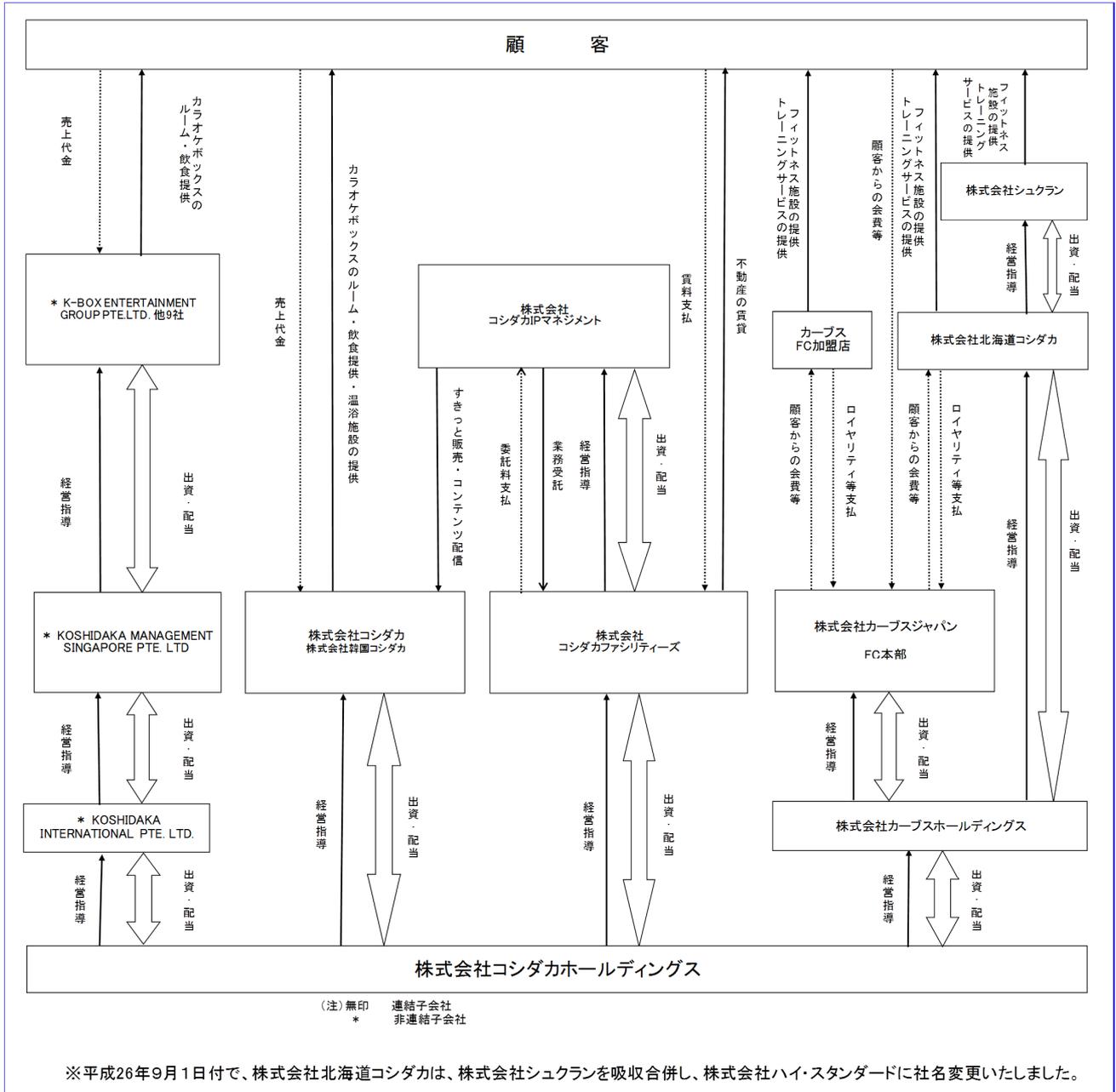
### <温浴事業>

国内の直営の温浴施設の経営及び店舗展開を、株式会社コシダカで行っております。

### <不動産管理事業>

不動産賃貸ビルの所有及び運営管理を、株式会社コシダカファシリティーズで行っております。

以上に記載した事項を事業系統図に示すと次の通りであります。



### 3. 経営方針

#### (1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、「私達の使命は、進化させた有意なサービス・商品を常に考案し、そして全世界の人々に提供し続けることによって、豊かな余暇生活の実現と希望に溢れた平和な世界の構築に貢献することである。」を経営理念として掲げております。

上記の経営理念のもとに、激しく変化する経営環境を適確に捉え、経営資源を有効に活用し、企業価値の向上を実現させることにより、「株主」「投資家」及びその他のステークホルダーの期待に応えてまいります。

#### (2) 目標とする経営指標

当社グループが重視する指標は、ROA（総資産利益率）であります。投下資本をできるだけ少なくする努力を行い、その前提のもとでより大きな売上を上げ、利益を確実に獲得し、投資を早期に回収することに経営の重点を置いております。

#### (3) 中長期的な会社の経営戦略

当社グループは、「アミューズメント」「スポーツ・フィットネス」「趣味・教養」「観光・行楽」の4つの分野から、世界の人々の「健康」と「元気」を支える豊かな余暇生活を創造してまいります。

具体的なビジョンとして、安近短の身近な余暇の分野における既存業種新業態の開発、各国地域並びに各業種の実情に即した最適な業態と仕組みの開発、顧客のニーズを探求し驚きと感動を与える質の高いサービス・商品の提供、強い志と企業家精神を持って活躍する人材の育成、そして業態間のシナジーを図りグループ力を最大限に発揮させることを目指してまいります。

#### (4) 会社の対処すべき課題

##### ① カラオケ事業について

第一の課題は、店舗網の拡大です。お客様のニーズに応じていくために、新しいサービスを開発し、また新しい業態の店舗を提供していきながら、店舗網を拡大してまいります。国内では首都圏等への都市型店舗に特に力を注ぎ、海外では東南アジア全域への店舗展開を目指してまいります。

第二の課題は、コンテンツの強化です。『すきっと』を導入普及そして搭載アプリの拡充、さらに一人カラオケ専門店である「ワンカラ」の店舗展開を進めていくことにより、カラオケの新しい楽しみ方を提供してまいります。

第三の課題は、接客力・顧客サービス力の向上です。社員独立に向けての社内教育を活発化させ、社員一人一人がオーナーシップを持ち、自らの創意工夫を発揮させた店舗営業に取り組んでまいります。

##### ② カーブス事業について

「健康を維持したまま長生きがしたい」という多くの人達の願いを実現させるためには、生活習慣病と運動器障害の予防がカギとなることが、研究報告されております。カーブスにおける筋肉トレーニング運動と有酸素運動が、その予防にどれほど有効なのか、内外の種々の先進的医療機関と提携し、様々な観点から検証しエビデンスを蓄積し実証を積み重ねてまいります。

そしてその事実をPR・広報し、世の中にその認識を広めていくことにより、健康で豊かな生活を応援する事業分野を更に追求してまいります。

##### ③ 各事業間のシナジーの発揮について

当社グループの事業は何れも、全ての顧客層を対象とした接客サービス業であり、顧客の固定化を共通する課題とし、また今後重点を置きたい顧客層が重なる部分が少なくありません。グループとしての集客力の強化と固定客化の面において、各事業間で効果的にシナジーを発揮できるように努めてまいります。

それとともに、人材の採用、育成教育と効果的配置、資金管理の効率化、あるいは施設管理及び仕入・購買の分野などにおいても、強力に相乗効果が発揮できるように努めてまいります。

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

|                   | 前連結会計年度<br>(平成25年8月31日) | 当連結会計年度<br>(平成26年8月31日) |
|-------------------|-------------------------|-------------------------|
| <b>資産の部</b>       |                         |                         |
| 流動資産              |                         |                         |
| 現金及び預金            | 5,891,720               | 5,207,439               |
| 受取手形及び売掛金         | 1,378,093               | 1,825,313               |
| 商品                | 591,895                 | 804,419                 |
| 原材料及び貯蔵品          | 134,419                 | 146,023                 |
| 繰延税金資産            | 320,648                 | 286,638                 |
| その他               | 1,239,055               | 1,557,830               |
| 貸倒引当金             | △11,596                 | △14,030                 |
| 流動資産合計            | 9,544,235               | 9,813,634               |
| 固定資産              |                         |                         |
| 有形固定資産            |                         |                         |
| 建物及び構築物           | 8,826,352               | 12,118,662              |
| 減価償却累計額           | △4,815,162              | △5,531,630              |
| 建物及び構築物（純額）       | 4,011,189               | 6,587,032               |
| 車両運搬具及び工具器具備品     | 6,324,764               | 6,993,707               |
| 減価償却累計額           | △4,995,106              | △5,399,900              |
| 車両運搬具及び工具器具備品（純額） | 1,329,658               | 1,593,806               |
| 土地                | 1,425,689               | 1,965,917               |
| リース資産             | 114,728                 | 115,817                 |
| 減価償却累計額           | △98,144                 | △111,000                |
| リース資産（純額）         | 16,584                  | 4,816                   |
| 建設仮勘定             | —                       | 4,845                   |
| 有形固定資産合計          | 6,783,121               | 10,156,419              |
| 無形固定資産            |                         |                         |
| のれん               | 98,082                  | 21,186                  |
| ソフトウェア            | 235,681                 | 1,110,758               |
| その他               | 842,178                 | 53,640                  |
| 無形固定資産合計          | 1,175,942               | 1,185,585               |
| 投資その他の資産          |                         |                         |
| 投資有価証券            | 629,133                 | 480,872                 |
| 関係会社株式            | —                       | 1,720,674               |
| 長期貸付金             | 540,294                 | 495,784                 |
| 長期前払費用            | 105,763                 | 92,840                  |
| 敷金及び保証金           | 1,471,290               | 1,695,051               |
| 繰延税金資産            | 266,614                 | 261,723                 |
| その他               | 144,979                 | 38,721                  |
| 貸倒引当金             | △13,236                 | △15,064                 |
| 投資その他の資産合計        | 3,144,840               | 4,770,604               |
| 固定資産合計            | 11,103,905              | 16,112,609              |
| 資産合計              | 20,648,140              | 25,926,243              |

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成25年8月31日) | 当連結会計年度<br>(平成26年8月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                         |
| 流動負債          |                         |                         |
| 支払手形及び買掛金     | 1,135,154               | 1,385,906               |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,037,624               | 1,826,512               |
| リース債務         | 12,355                  | 2,092                   |
| 未払金           | 924,671                 | 996,410                 |
| 未払費用          | 877,847                 | 867,825                 |
| 未払法人税等        | 1,164,427               | 1,066,474               |
| 賞与引当金         | 187,621                 | 211,498                 |
| 預り金           | 1,239,940               | 1,364,073               |
| その他           | 676,108                 | 657,508                 |
| 流動負債合計        | 7,255,750               | 8,378,302               |
| 固定負債          |                         |                         |
| 長期借入金         | 1,501,611               | 3,403,836               |
| リース債務         | 5,057                   | 2,964                   |
| 繰延税金負債        | 442,764                 | 249,015                 |
| 資産除去債務        | 288,486                 | 504,129                 |
| その他           | 78,581                  | 192,758                 |
| 固定負債合計        | 2,316,503               | 4,352,704               |
| 負債合計          | 9,572,253               | 12,731,007              |
| <b>純資産の部</b>  |                         |                         |
| 株主資本          |                         |                         |
| 資本金           | 493,600                 | 493,600                 |
| 資本剰余金         | 483,600                 | 483,600                 |
| 利益剰余金         | 9,994,046               | 11,944,096              |
| 自己株式          | △300,013                | △300,013                |
| 株主資本合計        | 10,671,233              | 12,621,283              |
| その他の包括利益累計額   |                         |                         |
| その他有価証券評価差額金  | △1,945                  | 5,905                   |
| 為替換算調整勘定      | △27,577                 | △52,660                 |
| その他の包括利益累計額合計 | △29,523                 | △46,755                 |
| 少数株主持分        | 434,177                 | 620,708                 |
| 純資産合計         | 11,075,887              | 13,195,236              |
| 負債純資産合計       | 20,648,140              | 25,926,243              |

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
（連結損益計算書）

（単位：千円）

|                | 前連結会計年度<br>（自 平成24年9月1日<br>至 平成25年8月31日） | 当連結会計年度<br>（自 平成25年9月1日<br>至 平成26年8月31日） |
|----------------|--|--|
| 売上高            | 34,515,496                               | 37,720,942                               |
| 売上原価           | 25,192,410                               | 27,759,965                               |
| 売上総利益          | 9,323,085                                | 9,960,977                                |
| 販売費及び一般管理費     | 5,171,190                                | 5,684,632                                |
| 営業利益           | 4,151,895                                | 4,276,344                                |
| 営業外収益          |  |  |
| 受取利息           | 17,319                                   | 14,063                                   |
| 受取配当金          | 126                                      | 264                                      |
| 為替差益           | 25,150                                   | 31,535                                   |
| 協賛金収入          | 34,781                                   | 11,755                                   |
| 店舗移転補償金        | -  | 26,476                                   |
| その他            | 50,862                                   | 45,609                                   |
| 営業外収益合計        | 128,240                                  | 129,704                                  |
| 営業外費用          |  |  |
| 支払利息           | 23,935                                   | 16,898                                   |
| 支払保証料          | 5,141                                    | -  |
| その他            | 13,515                                   | 18,830                                   |
| 営業外費用合計        | 42,592                                   | 35,728                                   |
| 経常利益           | 4,237,543                                | 4,370,320                                |
| 特別利益           |  |  |
| 固定資産売却益        | 1,541,356                                | 4,205                                    |
| 関係会社株式売却益      | 1,003                                    | -  |
| 特別利益合計         | 1,542,359                                | 4,205                                    |
| 特別損失           |  |  |
| 固定資産売却損        | 18,855                                   | -  |
| 固定資産除却損        | 34,520                                   | 89,329                                   |
| 減損損失           | 227,972                                  | 41,326                                   |
| 子会社移転費用        | 57,585                                   | -  |
| 特別損失合計         | 338,933                                  | 130,656                                  |
| 税金等調整前当期純利益    | 5,440,970                                | 4,243,869                                |
| 法人税、住民税及び事業税   | 1,974,169                                | 1,787,566                                |
| 法人税等調整額        | 234,532                                  | △159,147                                 |
| 法人税等合計         | 2,208,702                                | 1,628,419                                |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 3,232,268                                | 2,615,450                                |
| 少数株主利益         | 159,755                                  | 191,530                                  |
| 当期純利益          | 3,072,512                                | 2,423,920                                |

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

|                | 前連結会計年度<br>(自 平成24年9月1日<br>至 平成25年8月31日) | 当連結会計年度<br>(自 平成25年9月1日<br>至 平成26年8月31日) |
|----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 3,232,268                                | 2,615,450                                |
| その他の包括利益       |  |  |
| その他有価証券評価差額金   | 726                                      | 7,851                                    |
| 為替換算調整勘定       | △20,845                                  | △25,083                                  |
| その他の包括利益合計     | △20,119                                  | △17,231                                  |
| 包括利益           | 3,212,149                                | 2,598,218                                |
| (内訳)           |  |  |
| 親会社株主に係る包括利益   | 3,052,393                                | 2,406,688                                |
| 少数株主に係る包括利益    | 159,755                                  | 191,530                                  |

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 平成24年9月1日 至 平成25年8月31日）

（単位：千円）

|                     | 株主資本    |         |           |          |            |
|---------------------|---------|---------|-----------|----------|------------|
|                     | 資本金     | 資本剰余金   | 利益剰余金     | 自己株式     | 株主資本合計     |
| 当期首残高               | 493,600 | 483,600 | 7,329,641 | △299,957 | 8,006,883  |
| 当期変動額               |         |         |           |          |            |
| 剰余金の配当              |         |         | △402,790  |          | △402,790   |
| 当期純利益               |         |         | 3,072,512 |          | 3,072,512  |
| 自己株式の取得             |         |         |           | △55      | △55        |
| 連結範囲の変動             |         |         | △5,318    |          | △5,318     |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） |         |         |           |          |            |
| 当期変動額合計             | —       | —       | 2,664,404 | △55      | 2,664,349  |
| 当期末残高               | 493,600 | 483,600 | 9,994,046 | △300,013 | 10,671,233 |

|                     | その他の包括利益累計額  |          |               | 少数株主持分  | 純資産合計      |
|---------------------|--------------|----------|---------------|---------|------------|
|                     | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累計額合計 |         |            |
| 当期首残高               | △2,672       | —        | △2,672        | 279,422 | 8,283,633  |
| 当期変動額               |              |          |               |         |            |
| 剰余金の配当              |              |          |               |         | △402,790   |
| 当期純利益               |              |          |               |         | 3,072,512  |
| 自己株式の取得             |              |          |               |         | △55        |
| 連結範囲の変動             |              |          |               |         | △5,318     |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 726          | △27,577  | △26,850       | 154,755 | 127,904    |
| 当期変動額合計             | 726          | △27,577  | △26,850       | 154,755 | 2,792,254  |
| 当期末残高               | △1,945       | △27,577  | △29,523       | 434,177 | 11,075,887 |

当連結会計年度(自平成25年9月1日至平成26年8月31日)

(単位:千円)

|                     | 株主資本    |         |            |          |            |
|---------------------|---------|---------|------------|----------|------------|
|                     | 資本金     | 資本剰余金   | 利益剰余金      | 自己株式     | 株主資本合計     |
| 当期首残高               | 493,600 | 483,600 | 9,994,046  | △300,013 | 10,671,233 |
| 当期変動額               |         |         |            |          |            |
| 剰余金の配当              |         |         | △473,870   |          | △473,870   |
| 当期純利益               |         |         | 2,423,920  |          | 2,423,920  |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) |         |         |            |          |            |
| 当期変動額合計             | —       | —       | 1,950,050  | —        | 1,950,050  |
| 当期末残高               | 493,600 | 483,600 | 11,944,096 | △300,013 | 12,621,283 |

|                     | その他の包括利益累計額  |          |               | 少数株主持分  | 純資産合計      |
|---------------------|--------------|----------|---------------|---------|------------|
|                     | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累計額合計 |         |            |
| 当期首残高               | △1,945       | △27,577  | △29,523       | 434,177 | 11,075,887 |
| 当期変動額               |              |          |               |         |            |
| 剰余金の配当              |              |          |               |         | △473,870   |
| 当期純利益               |              |          |               |         | 2,423,920  |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 7,851        | △25,083  | △17,231       | 186,530 | 169,298    |
| 当期変動額合計             | 7,851        | △25,083  | △17,231       | 186,530 | 2,119,348  |
| 当期末残高               | 5,905        | △52,660  | △46,755       | 620,708 | 13,195,236 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

|                          | 前連結会計年度<br>(自 平成24年9月1日<br>至 平成25年8月31日) | 当連結会計年度<br>(自 平成25年9月1日<br>至 平成26年8月31日) |
|--------------------------|--|--|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>  |  |  |
| 税金等調整前当期純利益              | 5,440,970                                | 4,243,869                                |
| 減価償却費                    | 1,797,244                                | 1,956,897                                |
| 減損損失                     | 227,972                                  | 41,326                                   |
| のれん償却額                   | 311,115                                  | 85,975                                   |
| 賞与引当金の増減額(△は減少)          | △15,078                                  | 23,876                                   |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少)          | △2,114                                   | △4,261                                   |
| 受取利息及び受取配当金              | △17,445                                  | △14,328                                  |
| 支払利息                     | 23,935                                   | 16,898                                   |
| 有形固定資産売却損益(△は益)          | △1,522,501                               | △4,205                                   |
| 売上債権の増減額(△は増加)           | △294,541                                 | △447,125                                 |
| たな卸資産の増減額(△は増加)          | △227,323                                 | △224,127                                 |
| 仕入債務の増減額(△は減少)           | 199,142                                  | 250,752                                  |
| その他                      | 307,275                                  | 142,682                                  |
| 小計                       | 6,228,649                                | 6,068,231                                |
| 利息及び配当金の受取額              | 16,302                                   | 14,328                                   |
| 利息の支払額                   | △24,283                                  | △16,663                                  |
| 法人税等の支払額                 | △1,931,312                               | △2,023,714                               |
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>  | <b>4,289,355</b>                         | <b>4,042,181</b>                         |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>  |  |  |
| 有形固定資産の取得による支出           | △1,828,188                               | △5,043,631                               |
| 有形固定資産の売却による収入           | 3,758,412                                | 5,342                                    |
| 無形固定資産の取得による支出           | △697,437                                 | △221,509                                 |
| 投資有価証券の取得による支出           | △713,094                                 | △114,929                                 |
| 投資有価証券の売却による収入           | 100,000                                  | 371,626                                  |
| 関係会社株式の取得による支出           | —  | △1,720,674                               |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出 | △52,714                                  | —  |
| 敷金及び保証金の差入による支出          | △232,452                                 | △358,916                                 |
| 敷金及び保証金の回収による収入          | 342,197                                  | 143,311                                  |
| 出資金の払込による支出              | △100,000                                 | —  |
| 貸付けによる支出                 | △360,577                                 | △99,236                                  |
| 貸付金の回収による収入              | 182,276                                  | 116,309                                  |
| 定期預金の増減額(△は増加)           | △2,113                                   | △2,407                                   |
| その他                      | 5,540                                    | △7,088                                   |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>  | <b>401,848</b>                           | <b>△6,931,803</b>                        |

(単位：千円)

|                      | 前連結会計年度<br>(自 平成24年9月1日<br>至 平成25年8月31日) | 当連結会計年度<br>(自 平成25年9月1日<br>至 平成26年8月31日) |
|----------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     |  |  |
| 長期借入れによる収入           | 2,100,000                                | 4,500,000                                |
| 長期借入金の返済による支出        | △2,772,007                               | △1,810,476                               |
| 社債の償還による支出           | △2,040,000                               | -  |
| 自己株式の取得による支出         | △55                                      | -  |
| リース債務の返済による支出        | △29,120                                  | △12,355                                  |
| 配当金の支払額              | △402,790                                 | △473,870                                 |
| 少数株主への配当金の支払額        | △5,000                                   | △5,000                                   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     | △3,148,973                               | 2,198,298                                |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額     | 2,216                                    | 613                                      |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)  | 1,544,446                                | △690,709                                 |
| 現金及び現金同等物の期首残高       | 4,308,046                                | 5,860,517                                |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 8,023                                    | -  |
| 現金及び現金同等物の期末残高       | 5,860,517                                | 5,169,807                                |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項  
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 8社

連結子会社の名称

- ㈱コシダカ
- ㈱北海道コシダカ
- ㈱カーブスホールディングス
- ㈱カーブスジャパン
- ㈱シュクラン
- ㈱コシダカファシリティーズ
- ㈱コシダカ I P マネジメント
- ㈱韓国コシダカ

(2) 非連結子会社の数

非連結子会社の名称

- KOSHIDAKA INTERNATIONAL PTE. LTD
- KOSHIDAKA MANAGEMENT SINGAPORE PTE. LTD
- K BOX ENTERTAINMENT GROUP PTE. LTD 他9社

2. 持分法の適用に関する事項

持分法を適用している非連結子会社及び関連会社はありません。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

すべての連結子会社の事業年度の末日は、連結決算日と一致しております。

4. 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

イ. 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。

時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

ロ. たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品

移動平均法による原価法を採用しております。

(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

原材料及び貯蔵品

最終仕入原価法を採用しております。

(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

(2)重要な減価償却資産の減価償却の方法

イ. 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法)を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物及び構築物 4～34年

車両運搬具及び工具器具備品 3～10年

ロ. 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。

ハ. リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年8月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(3)重要な引当金の計上基準

イ. 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、当社及び連結子会社は一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

ロ. 賞与引当金

従業員賞与の支給に充てるため、当社及び連結子会社の一部は、将来の支給見込額のうち当連結会計年度負担額を計上しております。

(4). のれんの償却方法及び償却期間

のれんの償却については、5年間の定額法により償却を行っております。

(5)連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(6)その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、持株会社制を導入しており、持株会社である当社の下、各子会社は取り扱うサービスについて包括的な戦略を立案し事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、各子会社を基礎としたサービス別のセグメントから構成されており、下記の4区分を報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属するサービスの種類

- ①「カラオケ」はカラオケボックス店舗の運営を行っております。
- ②「カーブス」はフィットネスフランチャイズの運営及びフィットネスクラブ”カーブス”店舗の運営を行っております。
- ③「温浴」は温浴施設の運営を行っております。
- ④「不動産管理」は賃貸等不動産の管理を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自平成24年9月1日至平成25年8月31日)

(単位:千円)

|                         | 報告セグメント    |            |           |           |            | 合計         | 調整額<br>(注1)<br>(注2) | 連結財務諸表<br>計上額<br>(注3) |
|-------------------------|------------|------------|-----------|-----------|------------|------------|---------------------|-----------------------|
|                         | カラオケ       | カーブス       | 温浴        | 不動産管理     | 計          |            |                     |                       |
| 売上高                     |            |            |           |           |            |            |                     |                       |
| 外部顧客への売上高               | 18,725,541 | 13,860,865 | 1,539,386 | 389,703   | 34,515,496 | 34,515,496 | —                   | 34,515,496            |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高   | —          | —          | —         | —         | —          | —          | —                   | —                     |
| 計                       | 18,725,541 | 13,860,865 | 1,539,386 | 389,703   | 34,515,496 | 34,515,496 | —                   | 34,515,496            |
| セグメント利益又は<br>セグメント損失(△) | 2,206,118  | 2,556,976  | △317,764  | 238,064   | 4,683,395  | 4,683,395  | △531,499            | 4,151,895             |
| セグメント資産                 | 8,409,020  | 6,539,954  | 625,311   | 2,765,983 | 18,340,269 | 18,340,269 | 2,307,871           | 20,648,140            |
| その他の項目                  |            |            |           |           |            |            |                     |                       |
| 減価償却費                   | 1,490,973  | 118,436    | 116,522   | 50,124    | 1,776,058  | 1,776,058  | 21,186              | 1,797,244             |
| のれんの償却額                 | 1,368      | 309,396    | —         | 350       | 311,115    | 311,115    | —                   | 311,115               |
| 減損損失                    | 227,972    | —          | —         | —         | 227,972    | 227,972    | —                   | 227,972               |
| 有形固定資産及び無<br>形固定資産の増加額  | 1,422,125  | 223,955    | 156,305   | 45,666    | 1,848,051  | 1,848,051  | 690                 | 1,848,741             |

(注) 1. セグメント利益の調整額△531,499千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント資産の調整額2,307,871千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、その主なものは、余資運用資金(現金及び有価証券)及び管理部門に係る資産であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自平成25年9月1日至平成26年8月31日)

(単位:千円)

|                         | 報告セグメント    |            |           |           |            | 合計         | 調整額<br>(注1)<br>(注2) | 連結財務諸表<br>計上額<br>(注3) |
|-------------------------|------------|------------|-----------|-----------|------------|------------|---------------------|-----------------------|
|                         | カラオケ       | カーブス       | 温浴        | 不動産管理     | 計          |            |                     |                       |
| 売上高                     |            |            |           |           |            |            |                     |                       |
| 外部顧客への売上高               | 19,854,951 | 16,028,455 | 1,538,431 | 299,103   | 37,720,942 | 37,720,942 | -                   | 37,720,942            |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高   | -          | -          | -         | -         | -          | -          | -                   | -                     |
| 計                       | 19,854,951 | 16,028,455 | 1,538,431 | 299,103   | 37,720,942 | 37,720,942 | -                   | 37,720,942            |
| セグメント利益又は<br>セグメント損失(△) | 1,580,329  | 3,282,003  | △239,013  | 130,748   | 4,754,067  | 4,754,067  | △477,723            | 4,276,344             |
| セグメント資産                 | 12,881,386 | 6,679,298  | 603,887   | 3,841,978 | 24,006,550 | 24,006,550 | 1,919,692           | 25,926,243            |
| その他の項目                  |            |            |           |           |            |            |                     |                       |
| 減価償却費                   | 1,613,089  | 125,994    | 103,158   | 76,184    | 1,918,426  | 1,918,426  | 38,470              | 1,956,897             |
| のれんの償却額                 | 1,677      | 83,947     | -         | 350       | 85,975     | 85,975     | -                   | 85,975                |
| 減損損失                    | 41,326     | -          | -         | -         | 41,326     | 41,326     | -                   | 41,326                |
| 有形固定資産及び無<br>形固定資産の増加額  | 3,311,310  | 150,969    | 150,634   | 1,717,199 | 5,330,112  | 5,330,112  | 50,996              | 5,381,109             |

(注) 1. セグメント利益の調整額△477,723千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント資産の調整額1,919,692千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、その主なものは、余資運用資金(現金及び有価証券)及び管理部門に係る資産であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（1株当たり情報）

| 前連結会計年度<br>（自 平成24年9月1日<br>至 平成25年8月31日）           |         | 当連結会計年度<br>（自 平成25年9月1日<br>至 平成26年8月31日）           |         |
|--|---------|--|---------|
| 1株当たり純資産額  | 561円42銭 | 1株当たり純資産額  | 663円40銭 |
| 1株当たり当期純利益金額                                       | 162円09銭 | 1株当たり当期純利益金額                                       | 127円87銭 |
| なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。 |         | なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。 |         |

（注）1. 当社は、平成26年7月10日の当社取締役会の決議に基づき、平成26年9月1日付で株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益額を算定しております。

（注）2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|                  | 前連結会計年度<br>（自 平成24年9月1日<br>至 平成25年8月31日） | 当連結会計年度<br>（自 平成25年9月1日<br>至 平成26年8月31日） |
|------------------|--|--|
| 当期純利益（千円）        | 3,072,512                                | 2,423,920                                |
| 普通株主に帰属しない金額（千円） | —  | —  |
| 普通株式に係る当期純利益（千円） | 3,072,512                                | 2,423,920                                |
| 期中平均株式数（株）       | 18,954,810                               | 18,954,802                               |

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

5. その他

(1) 役員の変動

該当事項はありません。